



上智地球市民講座

フィールドワークと異文化理解

—コーヒー栽培農民の暮らしから知る世界の学び方—

2026. **6/20 SAT** 15:00~16:40

会場：上智大学大阪サテライトキャンパス

※オンライン受講も可能



総合グローバル学部
福武 慎太郎 教授

フィールドワークとは、研究対象の現場（フィールド）に直接出向いておこなう調査活動のことで、さまざまな研究のなかで広く使われている方法です。

私が専門とする文化人類学のフィールドワークの特徴は、自社会とは異なる社会に長期にわたって暮らし、現地語を学び、その社会を内側から観察する「参与観察」と呼ばれる方法を用いるところにあります。

多くの研究は、最初に明らかにしたい疑問があつて調査をはじめますが、文化人類学では、最初にフィールドワークという経験があつて、そのなかで問いを見つけます。

私は2025年に新たなASEAN加盟国となった東ティモールという小さな島国で長期のフィールドワークをおこないました。

この講義では、その東ティモールでコーヒー栽培をおこなう人々の調査を通じて出会った、私の研究テーマを紹介するとともに、フィールド経験と問いの発見、そして異文化理解との関係についてお話ししたいと思います。



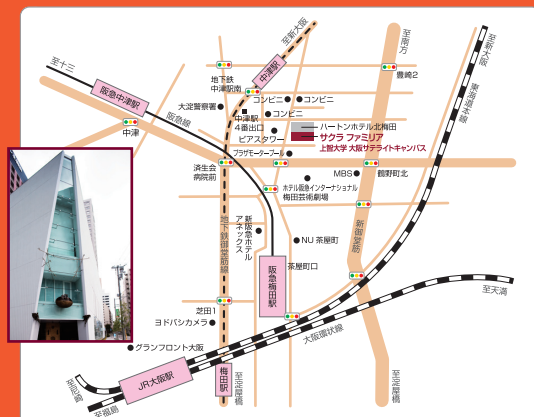
受講料：3,500円

※高校生以下・上智関係者は3,000円。詳細は申込ページをご確認ください。

申込先 URL：https://web.my-class.jp/sgcp/asp-webapp

申込締切：6月5日（金）

お申込み・詳細▶▶▶



上智大学 大阪サテライトキャンパス

<http://www.sophia-osaka.jp/>

大阪市北区豊崎3丁目12番8号サクラファミリア（カトリック大阪梅田教会）2階
電話：06-6450-8741 開室時間：平日 10:00 ~ 18:00